

# おおえ

こんにちは!  
議会だより

水郷大江夏まつり大会

☆ 左沢城主大江氏の代から続く左沢獅子踊り  
(関連記事22ページ)

平成29年第3回定例会 .....	2
第4回臨時会 .....	15
町政のそこが聞きたい (一般質問) .....	16
議会傍聴に際して .....	21
私もひとこと .....	22

2017.10.26

No. 145

大海牛ぷくちゃん



# まちづくりの成果を審査！

## 施策の効果をたしかめる

—平成28年度決算を認定—

平成29年第3回定例会は、9月7日から15日までの9日間の会期で開かれました。本定例会では、平成28年度決算をはじめ、補正予算、監査委員の選任、請願など22議案について審議した結果、1議案の賛成多数を除き原案のとおり全会一致で可決しました。

一般質問では、4人の議員が町づくり、教育、農業、空き家問題などについて町の考えをたきました。



本郷東放課後児童クラブ (H29.3.31完成)

# 平成28年度の 主な事業の実績 クローズアップ



地域公共交通運行事業 (デマンドタクシー)



中央公民館改築事業 (H28.7.18完成)



# ～平成28年度決算報告～

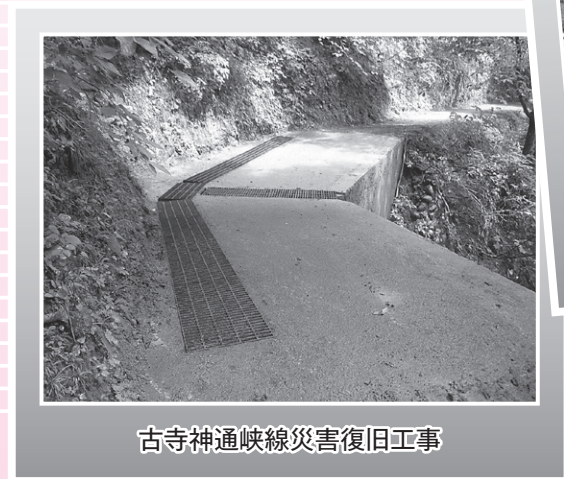
## —財政は健全性を確保—



左沢楯山城跡保存整備



中学生海外派遣事業 (米国 モンタナ州)



古寺神通峡線災害復旧工事



大江大橋補修工事



農機具等の購入補助

町長からのお知らせ

さらに財政の健全化に努める

平成28年度の財政健全化判断比率

り、早期健全化基準の25%を下回りました。

1 一般会計の実質赤字額の標準財政規模に対する比率である実質赤字比率は、実質収支額が黒字でありましたので「赤字なし」であります。

4 一般会計が将来負担する「実質的な負債」の標準財政規模に対する比率である将来負担比率は38・6%であり、早期健全化基準の350%を大きく下回りました。

2 一般会計のほか、6つの特別会計と水道事業会計を対象とする連結実質赤字比率についても、実質収支額が黒字となっております。「赤字なし」であります。

3 一般会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率である実質公債費比率は4・5%であ



まちの財政力と用語の説明

区分	年度	27	28	説明
財政力指数		0.265	0.268	町の財政力を示す指数で、指数が高いほど財源に余裕があるとされている。1を超えると普通交付税の交付を受けない。
経常収支比率		78.8	81.4	毎年度の経常的な収入である一般財源のうち、毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合で、財政構造の弾力性を示しており、比率が低いほど弾力性があるとされる。
自主財源比率		24.5	28.8	町が自らの権能を行使して調達しうる財源（町税や使用料及び手数料等）で、この割合が大きいほど財政運営の自主性が高まる。
経常一般財源比率		104.9	104.3	100%を超える度合いが高いほど、歳入構造にゆとりがあることを示す。
公債費比率		2.9	1.7	公債費（借金の返済）に充てられる一般財源の額の標準財政規模に占める割合

諸般の報告

1 西村山広域行政事務組合

8月7日、寒河江地区クリーンセンター会議室にて議員懇談会の報告会が開催され、平成30年4月1日から、ペットボトルのラベルをはがしてゴミを出すことなどが報告されました。

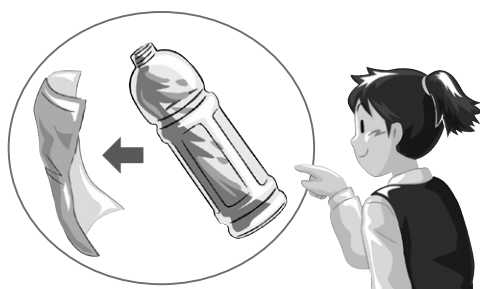
3 総務文教常任委員会の行政調査

7月20日から21日にかけて、千葉県鋸南町議会を訪問。道の駅の運営について研修しました。（報告の詳細については21ページに掲載）

4 産業厚生常任委員会の行政調査

7月6日から7日にかけて、群馬県上野村議会を訪問。森林資源を活用した産業振興について研修しました。

2 山形県後期高齢者医療広域連合議会



8月3日、県国保会館

（報告の詳細については議会だより144号に掲載）

# 監査委員の選任

## 町のお目付け役として 期待！

○ 代表監査委員

安藤 宏 氏  
(12区)



○ 議会選出監査委員

毛利 登志浩 氏  
(望山区)



安藤監査委員は、平成29年10月4日をもって任期が満了となるのに伴い、適任と認め、全会一致で再任しました。

結城岩太郎前監査委員が、議会内部の申し合わせ事項により、平成29年9月28日をもって辞職願を提出されたので、毛利氏を適任と認め、全会一致で選任しました。

### 固定資産評価 審査委員会 委員の選任

### 豊富な経験を 生かす

○ 固定資産評価審査委員会委員

清野 千代吉 氏  
(顔好区)



清野千代吉委員は、平成29年9月28日をもって任期が満了となるのに伴い、適任と認め、全会一致で再任しました。

### 皆さまからの 請願

### 意見書を内閣総理 大臣、関係大臣に 提出することを決 めました。

#### 請願第2号

2018年度地方財政の充実・強化を求める請願

《請願者》連合山形北西村山地域協議会  
議長 高橋 正昭

#### 《請願の趣旨》

・ 地方交付税の算定において、住民生活の安心・安全が確保されることを前提とし、地方の特色を充分発揮できる、人口密度・事業規模を考慮した、きめ細やかな算定方式の導入を行うこと。

#### 請願第3号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度二分の一還元を図るための、2018年度政府予算に係る請願

《請願者》山形県教職員組合西北村山地区支部

支部長 逸見 研

#### 《請願の趣旨》

第7次教職員定数改善計画の完成後、11年もの間、国による改善計画のない状況が続いています。慢性的な人手不足が教職員の長時間労働の一因とされ、国庫負担に裏付けされた定数改善計画の策定が必要です。

#### 請願第4号

平成30年産以降の米政策の見直しに関する請願

《請願者》さがえ西村山農業協同組合 代表理事 組合長 柴田清志 他

#### 《請願の趣旨》

・ 水田活用の直接支払交付金について、助成体系や交付単価を維持しうる十分な予算を確保するとともに、恒久的な処置とすること。

・ 平成30年産以降、米の直接支払交付金（7,500円/10a）が廃止される中で、需要に応じた生産とそのことに取り組む農家の所得向上等を実現するために、その財源を水田農業政策の総合的な充実・強化に活用すること等。

### 審査の結果

本会議で、総務文教・産業厚生常任委員会に審議を付託し、慎重に審査した結果、全会一致で可決、同15日の本会議で可決し、意見書を提出することにしました。

# 一般会計 58億円を審査

財政調整基金（町の貯金）は7億5,180万円に

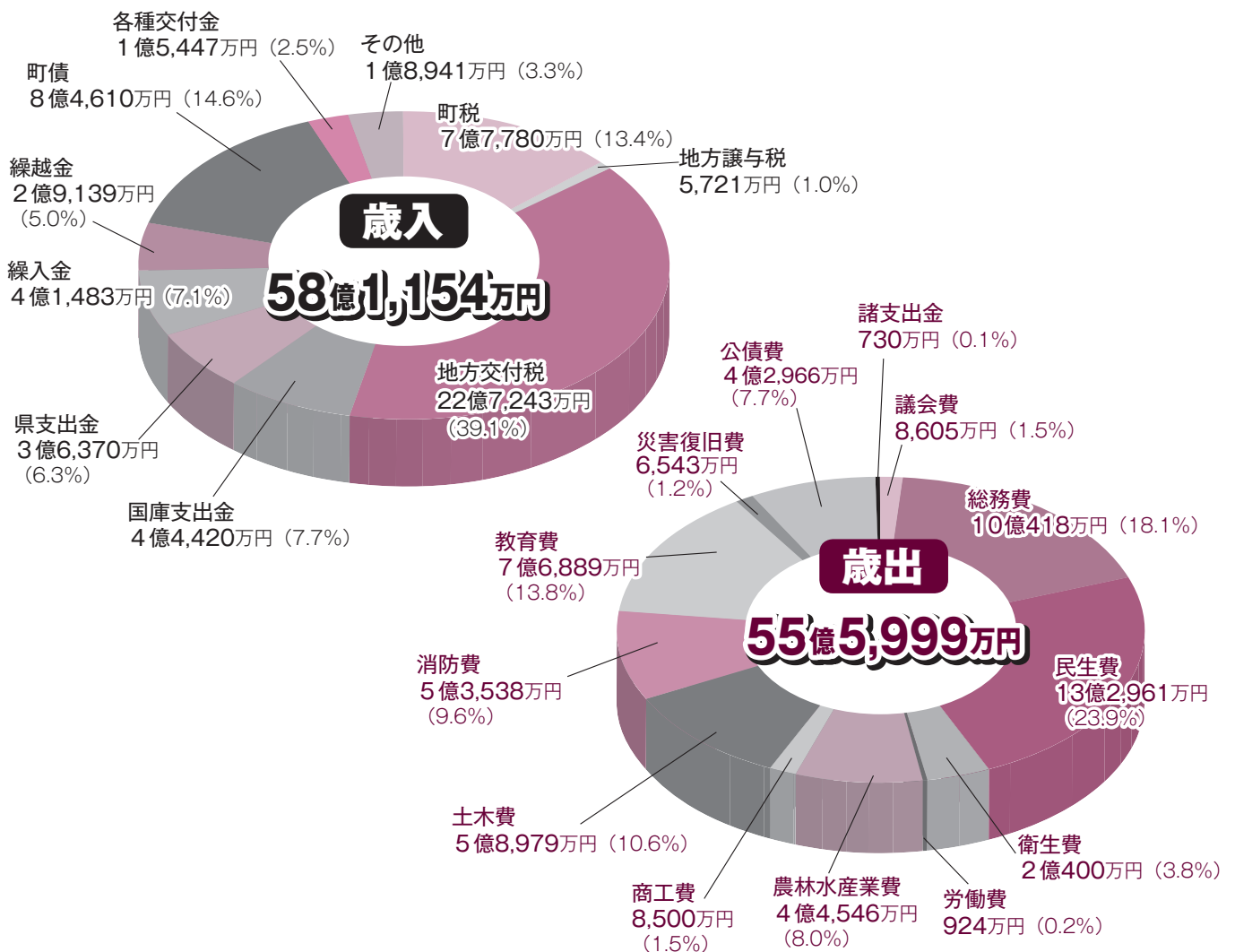
## 歳出総額：79億3,215万円

（一般会計・特別会計）

### 内○一般会計

歳入58億1,154万円 歳出55億5,999万円

歳入総額－歳出総額＝2億5,155万円



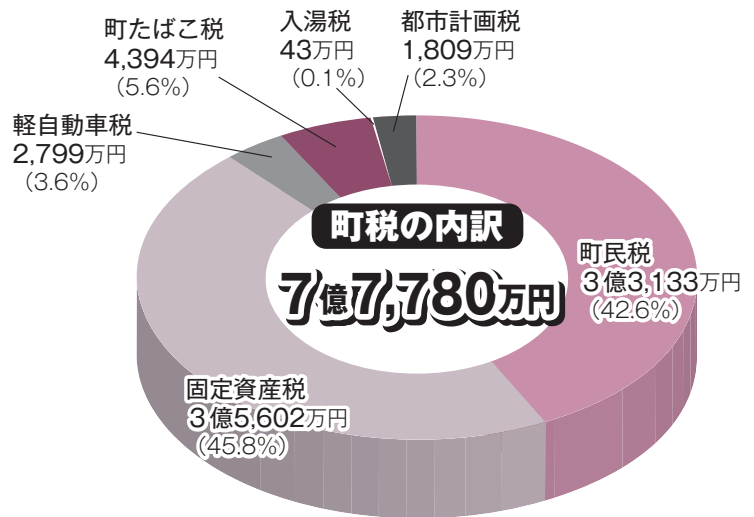


# 平成28年度決算

**歳入総額：83億2,625万円**  
(一般会計・特別会計)

町民1人あたりの  
**町債残高**  
(一般会計)

**66万1,835円**



## 《特別会計・水道事業会計予算》

項目	歳入額	歳出額
国民健康保険	10億2,468万円	9億4,800万円
後期高齢者医療	9,988万円	9,755万円
介護保険	10億3,914万円	9億9,755万円
宅地造成事業	4,796万円	3,568万円
公共下水道事業	2億5,806万円	2億5,018万円
農業集落排水事業	4,499万円	4,320万円
水道事業	3億46万円	3億4,739万円
収益的収支	(2億3,545万円)	(2億3,440万円)
資本的収支	(6,501万円)	(1億1,299万円)

※水道事業会計における資本的収支の不足額については、当年度消費税資本的収支調整額、当年度損益勘定留保資金で補てん

# しい所はないか徹底チェック！

## (決算特別委員会)



決算特別委員会委員長  
毛利登志浩 議員



## 限られた家計簿で 心の豊かさを

平成28年度決算を審査するため、決算特別委員会を9月13日に設置しました。

委員長に毛利登志浩議員、副委員長に関野幸一議員を選任し、委員会は13日から14日までの2日間開催され、一般会計・特別会計並びに水道事業会計の8会計について審査し、すべて原案のとおり認定しました。

### 歳出

#### 総務費

#### 交流ステーション の状況は

**佐藤委員** 交流ステーション案内業務委託料とは。また、利用人数は。  
**政策推進課長** 産業振興公社への委託料です。利用者延べ人数で、年間21,725人になります。

#### きらやかの跡地は どうなるの？

**安食委員** 旧きらやか銀行管理運営希望者選定委員報償とは。  
**政策推進課長** 4名の方に対する審査報償です。  
**安食委員** どのような基準で選んだのか。  
**政策推進課長** 本町のまちづくりを理解している方を選定委員に選びました。

#### 活気ある町に

**菊地委員** まちづくり推進事業委託料とは。  
**政策推進課長** 芸工大に、町内の活性化を図るためのワークショップ等をお願いしている委託料です。

**菊地委員** 旧きらやか銀行の利活用を考えるための委託と思われるが、成果はどうか。

**政策推進課長** ワークショップへの参加人数は少なくなっているが、社会実験として実施した左市の取り組み等の成果は大きいと思われます。



7月に開催された左市

#### 「やまさあーべ」の 次期館長は

**宇津江委員** 現在の館長である地域おこし協力隊員は今年末で任期終了となるが、その後の対応はどうなるのか。

**政策推進課長** 年明けからは引き続き館長としてさわらび会より任用されると聞いています。

#### 民生費

#### ゆったりと温泉に つかりたい方は

**伊藤委員** シニアセンター指定管理料とあるが、利用者はどれくらいいるのか。  
**健康福祉課長** 5,510人の利用がありました。



# —皆さんの税金はどう活かされた— おか

## 衛生費

### 補助金の活用で 浄化槽整備を

**関野委員** 合併処理浄化槽設置補助金と浄化槽整備促進事業補助金それぞれ申請数は。

**建設水道課長** 合併処理浄化槽設置補助金分は10件、浄化槽整備促進事業補助金分は6件です。

**関野委員** 毎年予算にあるが、なかなか進んでないように思う。どのような対策をしているか。

**建設水道課長** 毎年春にチラシを出しているがうまくいっていない。今後はPRにも工夫をしていきます。

### 町の温泉で

### いつも元気に

**佐藤委員** さわやか健康づくり推進事業の利用者数は。

**健康福祉課長** 1,087人の利用がありました。

## 農林水産業費

### きれいな川を 守るため

**伊藤委員** 月布川水質調査委託料と、検査の結果については。

**農林課長** 2年に一度、5か所で水質検査を実施し、平成28年度も9月に実施しました。平成26年度との比較では、水質は改善しました。

### 地区民で

### 農耕地を整備

**関野委員** 多面的機能支払交付金の内容は。  
**農林課長** 農地を維持するための支援です。草刈りや堰の泥上げの活動等に支払うものです。

## 農業の新たな

### 後継者を

**関野委員** 就農研修生受入協議会補助金と青年就農給付金とは。

**農林課長** 就農研修生受入協議会は「OSINの会」のことです。青年就農給付金は45才未満の新規就農者に国から150万円の給付金があり、現在12名の方が該当しています。

**町長** 新規就農者の方の年齢が高くなってきており、もっと応援をしなければと思っています。

### 早期に入居を

**宇津江委員** 塩野平地区に建設された新規就農者用住宅の入居状況は。  
**農林課長** まだ、入居はしていませんが、県内外の方に意向を聞いているところです。

## 商工費

### 活気のある 舟唄大会へ

### 舟唄大会へ

**土田委員** 最上川舟唄大会を今後どのようにしていくのか。また、町内の参加者を増やす試みは。

**政策推進課長** 大会の趣旨に添ったゲストアトラクションの選定や、小学生に対する舟唄の普及啓発について保存会と協力し検討していきます。

## 豊かな川に戻って

**佐藤委員** 稚魚放流事業等負担金130万円の詳細は。

**政策推進課長** 鮎の放流事業等で、最上川第一漁協への負担金です。

**佐藤委員** 他の魚種については。

**政策推進課長** 農林課の所管でヤマメ、サクラマス等の放流も実施しています。

## 土木費

### すばやい

### 除雪作業を

**伊藤委員** 一昨年から、除雪業務の業者への委託が増えたが何故か。  
**建設水道課長** 直営での運転手の確保が難しくなってきたため、業者にお願いしております。



舟唄大会ジュニアの部

安全に  
通行するために

**関野委員** 橋梁点検業務委託料とは。また、大江町には大小いくつの橋があるのか。

**建設水道課長** 町道に架かる橋は96橋です。橋の寿命を延ばすため、各橋を5年に一度点検、調査するための委託料です。



小見橋の長寿命化の検査

消防費

聞き取りやすい

防災無縁に

**土田委員** 防災無縁が整

備されてからどれくらいの間い合わせがあったか。

**総務課長** 10件程度の問い合わせがありました。

教育費

ふれあい会館の

管理は

**菊地委員** 社会教育指導員報酬と社会教育指導員の活動内容は。

**教育文化課長** ふれあい会館の2名分で、内訳はカルチャー教室担当と放課後子ども教室担当です。管理に関しては2人

にお願ひしています。  
**菊地委員** 公民館の管理業務の割合は。

**教育文化課長** 社会教育に6割、管理業務は4割ほどだと思います。

ピアノを

安全に移動

**伊藤委員** ピアノ移動業務委託料とは。

**教育文化課長** 中央公民館の改築に伴い、移動した費用です。

大江町の青芋は

どこから来たの

**宇津江委員** 青芋の研究業務を委託した結果を伺う。

**教育文化課長** 山形大学に委託したが、サンプル数が少なく結果が出ませんでした。

今年度、県の予算で引き続き調査をします。

かわいい子には

旅をさせる

**佐藤委員** 中学生海外派遣事業についての実績と、今年度も実施するの

か。

**教育文化課長** 海外で、コミュニケーション能力や英語力が身に付いた子どもたちから報告がありました。

また、今年度はグアム島を予定していました

が、北朝鮮のミサイル問題があり、平成29年度は中止にします。

公共下水道事業  
特別会計

排水をきれいに  
するために

**伊藤委員** 下水処理場の好気槽ろ床更新等工事費

2,200万円の内容と、今後続くのか伺います。

**建設水道課長** 町の下水道処理について、好気槽は当初3基あり、その後2基増設して合計5基あります。

歳入

復旧の手助けに

**伊藤委員** 天災対策資金利子補給補助金はいつの時のものか。

**農林課長** 平成25年7月の水害に対しての補助で、2件が該当しています。

やまがた地鶏の

生産拡大を

めざして

**関野委員** 畜産生産拡大支援事業費の分配先は。  
**政策推進課長** 食鳥処理施設の舗装費です。

**農林課長** 鶏舎のパイプハウスと機械について、県からの補助金になります。



青芋で編んだ帽子とバッグ



モンタナ州の渓谷でゴムボートを楽しむ生徒たち

また、平成20年頃、ろ床の「ろ材」が流出した関係で一基ずつ修理し、昨年度で終わりました。

## 決算監査意見

平成28年度一般会計・特別会計及び水道事業会計の予算執行については、おおむね適切に行われていると認められる。

財政運営の状況については、実質公債費比率が4.5%、将来負担比率が38.6%と早期健全化比率を大きく下回り、その他の比率についても、赤字や資金不足が生じていないことから良好な状況であるといえる。

歳入については、これまで年々減少していた自主財源が平成28年度は上昇したことや、収納対策の努力により、町税が前年度比1.0%増となり、引き続き自主財源の確保に努めていただきたい。

また、水道事業における供給単価と給水単価の損失額が大幅に縮小したことから、引き続きサービスの向上をお願いしたい。

今後も町政発展、町民福祉の向上のため、効果的な事業実施と、効率的な財政運営に努力していただきたい。



鶏舎のパイプハウス

### 有効な基金の

### 使い道を

1,000万円までは取り崩し可能だと認識しています。

平成28年度は228,

000円取り崩しており、今後も基金を活用し、スポーツ事業を盛り上げていく所存です。

町長 町民が出してくれた1,000万円でありました。

減っていく基金をどうするかという問題だと思います。当時の町民の志を大事にしながら、今後検討していきます。

## 商店街の活性化に向けて

### 《議題65号》

平成28年度（繰越明 大江町大字左沢地内

許）旧きらやか銀行大江 3 請負金額

支店改修工事請負契約の 4 契約の相手方

締結について 大江町大字左沢

9月12日に6業者によ 1201番地の1

る入札が行われ、次の業 株式会社 大泉組

者が落札し、賛成多数で 代表取締役

議決しました。 大泉 雅裕

1 工事名 なお、工期は平成29年

旧きらやか銀行大江 9月21日から平成30年3

支店改修工事 月20日までとなっております。

2 工事場所

支店改修工事



旧きらやか銀行大江支店

# 新たなメンバーで奮闘します！

副議長に

伊藤慎一郎議員

を選出



副議長選挙は全員の無記名投票で行われました。

10票のうち安食幸治議員5票、伊藤慎一郎議員5票の同票となったため、地方自治法及び公職選挙法の規定により、くじで決定したものです。

## ○総務文教常任委員会

委員長 結城岩太郎  
副委員長 土田 勳一  
委員 関野 幸一  
委員 菊地 勝秀  
委員 小野 祐一

所管は総務課、政策推進課、教育文化課、税務町民課、議会事務局及び出納室です。



さらなる観光対策と教育振興を目指す！

## ○産業厚生常任委員会

委員長 宇津江雅人  
副委員長 安食 幸治  
委員 毛利登志浩  
委員 佐藤 敏春  
委員 伊藤慎一郎

所管は健康福祉課、建設水道課、農林課及び農業委員会です。



健康で豊かな生活と産業振興を目指す！

# 議会構成決まる



さらに読まれる「議会だより」を目指す！

## ○議会広報常任委員会

委員長 安食 幸治  
副委員長 関野 幸一  
委員 菊地 勝秀  
委員 伊藤慎一郎

本会議での議案審議の内容や、各委員会の活動報告を町民の皆様にお知らせします。



円滑で内容のある議会運営を目指す！

## ○議会運営委員会

委員長 菊地 勝秀  
副委員長 佐藤 敏春  
委員 関野 幸一  
委員 毛利登志浩

円滑な議会の運営を期するため、議会運営の万般について協議し、意見調整を図ります。

## ○西村山広域行政事務組合

小野 祐一  
関野 幸一  
佐藤 敏春

## ○議会選出監査委員

毛利登志浩

## ○山形県後期高齢者医療 広域連合議会議員

菊地 勝秀

## ○都市計画審議会委員

宇津江雅人  
結城岩太郎  
土田 勳一  
伊藤慎一郎

## ○国民健康保険運営協議 会

安食 幸治  
佐藤 敏春

平成29年度一般会計補正予算(第2号)

年度当初の人事異動による各科目の精査によるものが主で、外にふるさと納税の追加、保育所統合に伴う法人基本財産等出捐金など、歳入歳出それぞれ、1億8,100万円を追加し、歳入歳出総額を52億8,730万円とするものです。

全会一致で原案のとおり可決しました。

主な質疑

**結城議員** 町債の追加、

観光施設整備事業1,050万円の追加は、朝陽館の代替え施設と理解するが、宿泊料金、賃貸料などはどうなるのか。

**政策推進課長** 本施設は、観光案内施設、あるいは避難所として必要不可欠と考えております。



観光案内・避難所施設が予定される古寺駐車場

**宇津江議員** 藤田住宅団

地で西山杉住宅建築奨励事業補助金を利用された方は何名か。また、今後の普及はどうか考えているか。

**政策推進課長** 残念ながら利用された方はいませんでした。今後とも、大江町型住宅販売会と連携



残り1区画となった人気のある藤田住宅団地

を取り推進していきます。

**菊地議員** 企画費の中の

①定住促進対策贈答品代、②空き家利用促進補助金、③早得交付金は、定住人口の増加が期待されると考えるが、内容を聞きたい。

**政策推進課長** ①は、き

らりタウン美郷および藤田住宅団地の分です。②は、水回りのリフォーム1軒分です。③は、藤田住宅団地7世帯分です。

**毛利議員** 保育所統合に

おける新たな法人の立ち上げに伴う、法人基本財産等出捐金の2,150万円の算出根拠は。

**健康福祉課長** 法人基本

財産等出捐金は法人許可の審査基準等で規定されており、基本財産1,000万円、事務費100万円、運転資金は年間事業費の1/12以上とされ、過去5年間の平均運営費を勘案しました。

平成29年度

国民健康保険

特別会計補正予算

(第1号)

職員人事異動に伴う分と一般被保険者分の償還金等を追加するもので、歳入歳出それぞれ、990万1千円を追加し、総額を歳入歳出9億8,390万1千円とするものです。

平成29年度

介護保険

特別会計補正予算

(第1号)

職員人事異動に伴う分と前年度繰越金を追加するもので、歳入歳出それぞれ2,482万3千円を追加し、総額を11億3,142万3千円とするものです。

平成29年度

後期高齢者医療特別

会計補正予算

(第1号)

職員の人事異動に伴う分と後期高齢者医療広域連合の納付金等を追加補正するもので、歳入歳出それぞれ182万5千円を追加し、総額を1億182万5千円とするものです。

平成29年度

公共下水道事業

特別会計補正予算

(第1号)

職員の人事異動に伴う分と前年度繰越金を追加するもので、歳入歳出それぞれ316万円を減額し、総額を2億3,594万円とするものです。

## 8月臨時議会（第4回）

第4回大江町議会臨時会が8月3日に開催され、藤田工業団地造成工事請負契約の締結について審議し、全会一致で原案のとおり可決しました。

7月25日に8業者による入札が行われ、次の業者が落札しました。なお、工期は平成29年8月3日から12月15日までとなっております。

### 請負業者

大江町大字左沢

328番地

林建設 株式会社

代表取締役 林博幸

### 請負金額

1億8,792万円

### 主な質疑

毛利議員 前回の補正予

算で計上した0.25haについて、今後の入札は、今回請け負った業者が随契でやると理解してよいか。

**政策推進課長** 隣接する土地で、同事業の内容と同等で、しかも工事に精通しており、変更契約で実施する考えです。

**伊藤議員** L型擁壁工事とは？

雨水排水工事はどのようになっているのか。

**政策推進課長** L型擁壁工事は331メートル、高さは、高いところで3.5メートルです。

排水路工事は398メートルで行い、400mm×600mmのU字溝に入れ替えになることがあります。



急ピッチで藤田工業団地の造成を行う



力を入れてくわ入れを行う町長

9月1日、藤田工業団地造成工事現場内において、工事期間内の安全と順調な工事の進行を願って、工事関係者や地元、藤田地区の関係者などが出席し、起工式と安全祈願祭が挙行されました。

### 企業の大規模化を図る

藤田工業団地造成工事  
起工式・安全祈願祭



早朝よりやなの清掃作業を行う

平成29年7月26日（水）に、テルメ柏陵健康温泉館にて開かれました。平成4年から25年間、観光やなを運営している同社との懇談会は今回が初めてとなり、観光や今の現状を知る良い機会となりました。

昔から舟運文化で栄えた大江町。やなの歴史は400年になるという話を聞き、この町に貴重な「やな」があることの大切さを知り、継続する心意気に感銘しました。

大江ふるさと観光株  
との懇談会

# 一般質問

一般質問は、議員にとって住民からの重大な関心と期待が寄せられる大事な議員活動の場です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求める、議員自らの政策提言を行うものです。（本会議場での持ち時間は1人1時間）

町政のそとが聞きたい！

質問者（登壇順）

## 1 土田 勳一 議員

空き家のリフォームについて

## 2 関野 幸一 議員

- (1) 大江町の今後の観光・イベントの取り組みと古寺地区の整備・建設における経済効果について
- (2) 大江中学校の給食を完全給食にすることについて

## 3 毛利 登志浩 議員

水田農業の今後の対応と支援について

## 4 伊藤 慎一郎 議員

- (1) ふるさと納税について
- (2) 模擬議会について

次回定例会は、  
12月開催予定です。  
ぜひ傍聴においで  
ください。

待って  
います  
ワン！

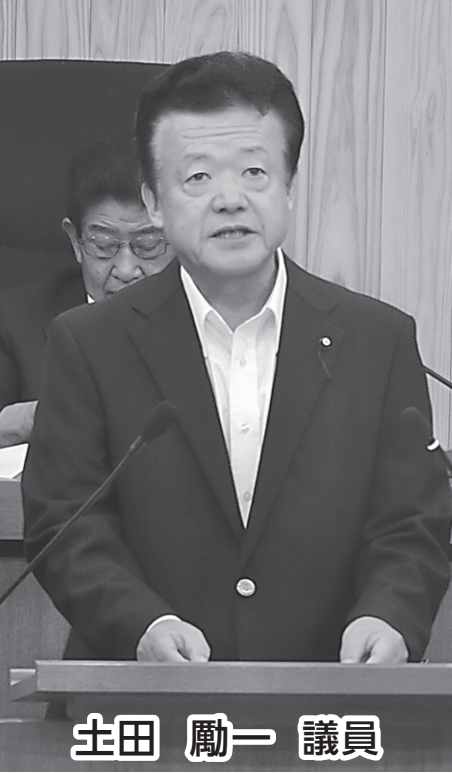


議会中継はインターネットにて配信しております。



# 空き家のリフォームについて

## 町長／町の活性化に繋がる 取り組みを進める



生田 勳一 議員

### 質問

地元西山杉の活用、就農人口を増やし耕作放棄地の抑制、人口増加に繋げるため、平成26年度から新規就農者住宅を望山地区、平成27年度は深沢地区、平成28年度は塩野平地区に、毎年1戸ずつ建設。新規就農者受け入れ体制の先進地ですが、検討すべき時期ではないか。

入居期間5年、延長3年、最長8年は、入居者にはプレッシャーに思える。平成29年度末には4戸になることから、多くの新規就農者を受け入れるのであれば、指導者や支援者の身にもなり物事を進めていかなければ

なりません。

毎年2,000万円以上の費用を掛けて新規就農者住宅を建設するより、「空き家対策」の一環として「リフォーム」に切り替えた方が、現実的で時節に合った施策と  
思っています。また、空き家を有効活用するにはリフォーム可能な内に実施し、多くの方から「リフォーム」に切り替えれば費用は削減され、「子育て支援」等にも廻されるのではないかとの声も寄せられております。

空き家と土地の管理は個人の責任ですが、空き家の解体費は少なくとも300万円は掛かるといわれています。空き家と土地を持つことで固定資産税もかかります。難題ですが、出向いて確認作業をすべきです。政策推進課で実施している「空き家・空き地情報提供制度」は大切な制

度です。新規就農者支援の立場から、空き家と土地の持ち主との事務手続き完了が前提にはなるが、空き家と土地を無償でお借りする。町に引越す際に引越料(県外30万円・県内20万円)を助成。1戸500万円です。トイレ、合併浄化槽設置、風呂場、台所などを、西山杉のB・C材を活用しリフォームする。家賃は、持ち主の固定資産税額とする。10年以上入居頂いた方が定住するため当地に新たな住宅を建設する場合、町が解体費を差し引いた価格で土地を取得し、価格を検討した上で売り渡す。古い住宅を農作業場として利用する場合は無償譲渡する。古い住宅は必要ないとすれば町が解体する。

2つ目は、地主から土地売却の申し出があれば、町が解体費を差し引いた価格で土地を取得し

リフォームする。永住するには検討すべき課題は多くあるが、最低限の環境整備は不可欠です。毎年2,000万円以上掛け建設してきましたが、リフォーム費500万円と引越料助成30万円を含めて530万円、2戸分でも1,060万円。土地取得費用と解体費用は付いて廻るが費用は削減されます。

現在も「空き家対策」として空き家を利活用しているが、新規就農者住宅建設を「リフォーム」に切り替えれば、「空き家対策」「新規就農者支援」「西山杉B・C材利活用」「移住促進」その他の支援の財源にも繋がると思うが、町長の考えを伺う。

### 町長

無人の家は、景観性からも負の遺産であります。人が住みたいと思わないと空き家対策は進みません。500万

円のリフォーム代は疑問であり、各論、総論の部分であります。ある新規就農者はリフォームで2、3倍掛かったということですが。

新規就農者支援については、具体的に不足部分を聞き取っていきます。塩野平の大江町型住宅の入居者については近々目途が立つ。若い世代の人々が家を買うより借りる方が得なのかを考えなければなりません。住所を定めるには保育園、仕事、色々それぞれの考えがあるが、七軒、本郷地区の自然豊かな所でも良いという考えもあります。今回の新規就農者住宅は三郷地区に建てる予定ですが、今後、リフォームのコストパフォーマンスが合えば空き家にしたと思います。総合的に判断して無人の所、空いている所があれば呼び込みたいと考えています。

大江町の今後の観光・イベントへの取り組みと、古寺地区の整備・建設における町への経済効果は

町長／イベントについては、時代に合わせて関係団体と意見交換を進めたい



関野 幸一 議員

質

町の観光・イベントとしては朝日登山、歴史のある花火大会、そして八幡様の例大祭・大江の秋まつりがあり、また、新しいイベントも増え、春のひな祭りにも始まり各団体のイベント、町の秋の味覚が並ぶ物産味覚まつりなどが開催されており、これらのまつり・イベントには、多くの町民を始め、町外からもたくさんの方が見えになっており、町内に大きな経済効果をもたらしています。しかし、最近まつりがマンネリ化してきたと聞かれます。町の職員始め関係者の並々ならぬ努力でまつりやイベントが開催されることは十分理解していますが、今後さらに魅力あるまつりにするために、観光物産協会・商工会・各団体との協議を重ね検討する必要があると思う。また、町の更なる支援も必要だと思う。さらに、重要な文化的景観を核にした町内の観光ルートの再構築、サインボードの整備など課題も多く、町内の史跡・景観を多くの観光客に見ていただくための努力も必要と思う。

また、駐車場整備・観光案内所建設が予定されている古寺地区については、多くの町民の理解は

得られていないと思う。駐車場は、整備費用の捻出を考え有料にすべきと思う。さらに、観光案内所も、ネット社会の現在では大げさなものはいらないのでは。

古寺鉱泉施設の建て替えも予定されているが、町でやるべきものではなく、多くの町民の理解は得られない。今後の整備、建設で古寺登山口を利用する登山者が町にもたらす経済効果と、整備、建設することによる費用対効果がどれくらいあるか町長に聞きたい。

町長

歴史を売りにしていくイベントについては踏襲しつつも、時代にあった新しさを取り入れること、イベントによつては取りやめや誘客スタイルの見直しについて、関係団体と意見交換を進めたいと思っております。古寺地区整備について

は、古寺登山口を全国レベルの観光資源、町の宝であるとの認識を持ち、柳川温泉、神通峡等との連携した観光拠点として施設整備を図り、更なる町内への入込者数の増による経済的な効果のみならず、朝日連峰の全国への発信、自然保護、遭難対策等を担う事業と考えております。

にできないかとの声が出てきています。今年度、総務文教委員会では本郷東小に学校訪問した折、子どもたちと一緒に温かい給食を美味しくいただきました。中学校では、これからの季節、冷たいご飯を食べることになります。完全給食になれば温かいご飯が食べられます。実施にあたり、保護者の費用負担や学校の対応、多くの課題があると思いますが、子どもたちに等しく温かいご飯が提供できるのであれば、検討すべきと思うが、教育長の考えを聞きたい。

大江中学校の給食を完全給食に

教育長／意見を聞き検討したい

質

昭和51年に大江町になり、おかず給食が取り入れられ、その後現在まで、家庭からご飯を持ってきています。しかし、近年家庭環境の変化、働き方の変化により、保護者の方々から、小学校のように完全給食

教育長

給食費の保護者負担の増加、季節を問わず弁当にご飯を詰め置くという衛生上の問題や食育の重要性という観点から、成長期の子どもたちにとって望ましい給食の在り方を、保護者や学校の意見等も参考にしながら、今後検討していきます。

# 水田農業の今後と支援策について

## 町長／生産者の意向を踏まえて対応したい

質

農業は、本町産業の基幹となるもので、少し昔の中山間地域の農業の主な作物は、稲作と養蚕であった。蚕を飼うことで千円札を見ることができるとい

る。蚕は「おごさま」と称して、母屋の居間や寝室に飼い、桑畑を開墾し、盛んに行われたと聞いている。しかし、絹糸からビニールに変わり、養蚕から果樹へ転換する農家が急増し現在に至っている。

盆地特有の寒暖の差が大きい気候を巧みに利用し、桃、りんごを中心に良質な果樹生産は拡大し、農家の暮らしは飛躍的に前進した。また、米価も昭和61年まで上がり続け、一時期、1俵60kgあたり17,000円台まで登りつめたが、農産物の輸入自由化やガットウルグアイラウンド締結により、農産物全体の価格の下落傾向に拍車がかかったと考えている。

日本農業の大革命となるのが、小作から自作農に変わった「農地解放」と「農地法の制定」、昭和45年の「転作」、さらには、大型機械の導入を可能とした水田の圃場整備だと考えている。

農山村は、高学歴社会も手伝ってその能力を発揮できる職場が少ないこともあり、農家の長男でさえ都市部へ移転する傾向が続いている状況にある。このことは、これまで農家、非農家問わず地域連帯の相互扶助の中で良好な農村集落を維持発展してきたが、ここに来

て、農業経営者の極端な高齢化が進んでいることから、機能低下の状況にあることは否めないところである。また、もう一つの大きな課題として浮かび上がってきているのが、水田農業の今後である。いうまでもなく、水田は米の生産のみならず、水瓶としての機能など多面的な役割を果たしてきたといえる。

そのような意味からも、将来とも水田農業の振興を図ることは、本町の町づくりの面でも欠くことのできない課題として捉えるべきであろうと考えている。そこで、次の項目について町長の所見を問う。

近年の農業経営者の高齢化により、農作業を委託する方が増大する傾向にある。受託した多くの農業者の悩みは、畦畔の草刈りと水管理であると聞き及んでいる。圃場の再整備（基盤整備）に期待する声が多く、必要と考えるがどうか。

次に、今年で3年目となる航空防除は、本町水田面積の約65%を占めていることはご案内のとおりであり、年2回の防除で約800万円の経費が掛かっており、町として少しでも支援することができないか。

三番目は、大型農業機械が入れない山間部の米作りについて、農地を守るためにも、価格にそれ相応の上乗せをすべきと

考えるがどうか。なお、農業の全体的な方向性を打ち出す農業振興計画の見直し作業は、いつから取り組むのか。

受託者の抱える畦畔の草刈りや水管理の苦悩は理解しておりますが、再整備に要する経費などを踏まえ、意向調査をするなどして対応していきたいと考えています。

航空防除への支援については、環境への影響等も調査しながら全耕作者が参加する状況であれば、検討すべき課題として受け止めています。

山間部の米価への上乗せについては、理解はできませんが、独自では不可能でありますので、中山間地域直接払いで可能かどうかを含めて検討します。なお、農業振興地域の見直しについては、平成30年度から取り組みます。



町長

受託者の抱える畦畔の草刈りや水管理の苦悩は理解しておりますが、再整備に要する経費などを踏まえ、意向調査をするなどして対応していきたいと考えています。

航空防除への支援については、環境への影響等も調査しながら全耕作者が参加する状況であれば、検討すべき課題として受け止めています。

山間部の米価への上乗せについては、理解はできませんが、独自では不可能でありますので、中山間地域直接払いで可能かどうかを含めて検討します。なお、農業振興地域の見直しについては、平成30年度から取り組みます。

近年の農業経営者の高齢化により、農作業を委託する方が増大する傾向にある。受託した多くの農業者の悩みは、畦畔の草刈りと水管理であると聞き及んでいる。圃場の再整備（基盤整備）に期待する声が多く、必要と考えるがどうか。

次に、今年で3年目となる航空防除は、本町水田面積の約65%を占めていることはご案内のとおりであり、年2回の防除で約800万円の経費が掛かっており、町として少しでも支援することができないか。

三番目は、大型農業機械が入れない山間部の米作りについて、農地を守るためにも、価格にそれ相応の上乗せをすべきと

考えるがどうか。なお、農業の全体的な方向性を打ち出す農業振興計画の見直し作業は、いつから取り組むのか。

受託者の抱える畦畔の草刈りや水管理の苦悩は理解しておりますが、再整備に要する経費などを踏まえ、意向調査をするなどして対応していきたいと考えています。

航空防除への支援については、環境への影響等も調査しながら全耕作者が参加する状況であれば、検討すべき課題として受け止めています。



毛利 登志浩 議員

# ふるさと納税について何う

## 町長／国の要請に基づき適切に運用していく



伊藤 慎一郎 議員

### 質問

ふるさと納税は生まれ故郷だけでなく、お世話になった地域や応援したい地方などに寄付金を送るのが特徴である。

平成26年度から大きく伸びたのは、自治体が返礼品、いわゆる「おみやげ」が充実したからに他ならない。

しかし、あの自治体に寄付すれば、寄付金額8割の返礼品がもらえる等、返礼品の競争が問題になっている。  
このような問題が起きている中で、町としての取り組みを何う。

### 町長

返礼品率の引き下げや高額返礼品の見直し等、国からの要請については、年内中に返礼協賛事業者への説明会を開催し、平成30年1月をめどに、国の要請に基づき適切な運用に努めていきます。

### 質問

ふるさと納税による寄付金と、返礼品等の経費について何う。

### 町長

平成28年度の実績では、5,611万円の寄付金に対し、返礼品調達にかかる費用や送料、事務経費等が4,059万円です。ほぼ、7割ほどになっています。

また、町民が町外の自治体にふるさと納税を寄付した金額は232万円であり、実質の町民税への減収分は113万円となっています。



ふるさと納税返礼品 (大江町特産の山ぶどう原液)

## 模擬議会について何う

町長／環境整備が必要で、行政側の論理とは捉えがたい

### 質問

平成27年6月の定例会で、中学生の教

育の中に模擬議会を入れてはどうかと一般質問したが、再度質問したい。

選挙年齢が18歳以上に引き下げられたこともあり、高校3年生に於いては次の選挙から投票できる生徒も出てきます。

こうした背景を踏まえ、中学生を対象に町政の仕組みや町議会の役割を理解し、町づくりへの関心を高めていただくために、模擬議会は是非とも必要と考えます。  
町長、教育長に伺います。

### 町長

議会人自らが世に問うための模擬議会をする環境整備が必要で、行政側の論理とは捉えがたいと考えています。

### 教育長

我が国の政治の仕事については学校で学んでいます。しかし、実際に議会の現場で学ぶことは貴重な体験と考えます。



寒河江市での模擬議会の様子

松田敏男  
元議員の表彰

町からの

感謝状贈呈

永年勤続議員の退職表彰について、松田敏男元町議の、21年3ヶ月間にわたり町政発展に寄与された功績に対し感謝状が贈られました。



総務文教常任委員会行政報告

◆調査日

平成29年7月20日（木）  
（21日（金）

◆場所

千葉県安房郡鋸南町

◆目的

・「都市交流施設・道の駅保田小学校」の運営について  
・防災行政無線の活用について

◆調査

鋸南町は千葉県の南房総半島西南安房地域にあり、鋸山の南に位置し、城下町「勝山」と、港町「保田」が合併して昭和34年に誕生した。平成26年に廃校になった保田小学校が、平成27年11月に「都市交流施設・道の駅」として、小学校の雰囲気を残しながら

ら改修を実施。体育館が直売所、教室が複合的商業施設や地元の方の交流空間として生まれ変わった。

防災行政無線は、風水害が多く、また地震による津波などの危険性から、早くから整備されていた。平成21年から5年をかけてデジタル化を完了し、バッテリーを装備した。

◆所感

都心から1時間の鋸南町も人口減少が進んでおり、交流人口を増やそうと、館山自動車道のICを活かして「道の駅保田小学校」を整備。当初、27万人を目標としたが、半年で目標を達成した。年間60万人の利用者で、売上6億6千万円と、人

が人を呼ぶ施設となった。

防災行政無線では、アナログ戸別受信機を全世帯に設置。1日3回の試験放送も、聞き取れるように5分ずらして流しているそうです。

大江町も、今後は交流人口を増やしていく策を考える必要があると思います。

防災においては、どんな時でも対応できるように対策をしておく必要があると思います。



議会傍聴に際して

町政を

学習できる

手段である



石澤六男（美郷区）

美郷区の「かつ手の会」に幾度となく議員の方々に来ていただき、多種多彩な話題で交流を図ることができました。

お互いに親近感が生まれましたが、さらに町政への関心を高めるためには、議会を傍聴することだという思いに至りました。

初めて入る議場でするので緊張しながら見てみますと、「かつ手の会」でお会いした議員の方々が威風堂々論議されているではありませんか。

思わず、後姿の背に「皆が応援しているよ、頑張れ」と心で叫んでおりました。

町民の身近な事柄でも議案として取り上げていただき、解決に至っていることに「安心できるなあ」という思いを覚えております。

議会への関心をより高めるのに、議会傍聴は町政を学習できる素晴らしい手段の1つであると強く思った次第です。

# 私もひまわり

## 目指せ 東京オリンピック



大江柔道スポーツ少年団  
コーチ 菊地 良成  
(深沢区)

大江柔道スポーツ少年団は、大江町に住む小学生、中学生で活動しています。私も、中学校から柔道を始めて十年以上になります。しかし、まだまだ年上の先生や先輩に教えてもらうことも多くあります。それだけ、柔道は奥深い競技とも言えます。

柔道是一本を取ったら勝ちですが、その一本を取るのはとても大変です。また、寝技でうつ伏せの相手を返さねばならないのですが、最初は返せない子どもの方が多いです。

当スポーツ少年団には、体重の軽い子どもが多く、苦闘しています。でも、そんなことを気にせずみんな頑張っています。私も、そんな子どもたちと一緒に、



楽しく柔道をやっています。

柔道は、つらいイメージがありますが、そんなことは一切ありません。やりがいのある競技の一つだと思っています。体重の軽い子や背の低い子もできます。技の一つ一つを身に付けるのは大変ですが、達成した時の喜びはとっても大きいと思います。

柔道に興味のある小学生、中学生はいつでも見学に来てください。そして、一緒に楽しく柔道を学んでみませんか。

## 表紙の写真

百目木付近で水難事故が続いたため、波切不動尊を祀って舟航の安全を祈願したのが左沢獅子踊りです。2人のかわいらしい踊りが祭りを盛り上げてくれました。



## お詫びと訂正について

前号144号3ページ下段の記事で、「大江町に配備」は「消防署の本署に配備」の誤りで、15ページ議会傍聴の下段で、投票数は得票数の誤りでした。訂正してお詫びいたします。



## 編集◆後◆記

夏祭り、秋祭り、お彼岸、稲刈りが終わり、ほっと一息ついている頃ではないでしょうか。この度、9月定例議会で議会の構成替えが行われ、2年振りに議会広報常任委員会に戻ってきました。今までの委員同様、分りやすく読みやすい議会広報誌を目指し、日々研鑽し頑張っています。これからの2年間よろしくお願ひ致します。

(記・安食 幸治)

### 【発行責任者】

◆議長 小野 祐一

◆大江町議会広報常任委員会

◆委員長 安食 幸治

◆副委員長 関野 幸一

◆委員 菊地 勝秀

◆委員 伊藤慎一郎